

特長

1. 優れた耐食性

PC鋼棒の表面をプレグラウト樹脂と高密度ポリエチレンシース（以下PEシース）で被覆しているため、耐食性に優れています。

・塩水噴霧試験 耐アルカリ性試験 実施済

2. 優れた自立性・接続性

緊張材にPC鋼棒を使用しておりますので、自立性・接続性に優れ、高い作業効率が得られます。

3. 現場作業を簡素化

現場でのシースの配置、グラウト作業が不要となるため、工数の削減に貢献します。

4. 諸環境に適したプレグラウト樹脂選定

諸環境に合わせて湿気硬化型と熱硬化型から樹脂選定が可能です。



写真-1 製品の的外観

標準構成

土木学会 JSCE-E145 準拠 (プレグラウト樹脂: JSCE-146, PEシース: JSCE-E147 準拠)

PEシースは土木学会「コンクリート標準示方書(施工編)」、PC工学会「PEシースを用いたPC橋の設計施工指針案」NEXCO「構造物施工管理要領」記載の性能確認試験を満足した高密度ポリエチレン(HDPE)製を使用しています。

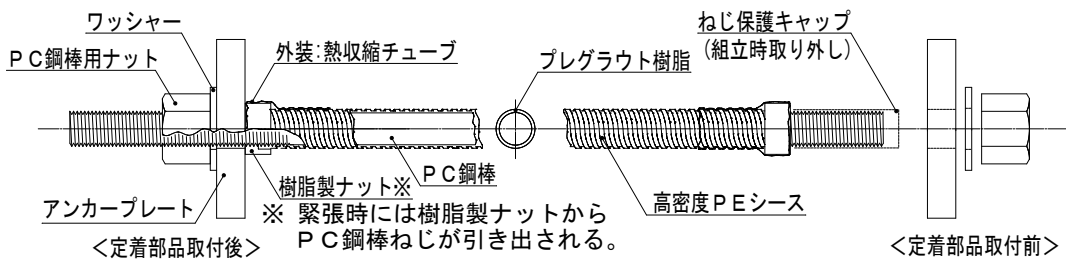


図-1 プレグラウトPC鋼棒組立概略図



写真-2 ポリエチレンシース

(株)栗本鐵工所製

<NETIS KK-140027>

摩擦係数

摩擦係数は $\lambda = 0.003$ (/m) と規定されています。

土木学会「エポキシ樹脂を用いた高性能PC鋼材を使用するプレストレストコンクリート設計施工指針」

PC鋼棒の仕様

表-1 PC鋼棒 (JIS G 3109) の機械的性質

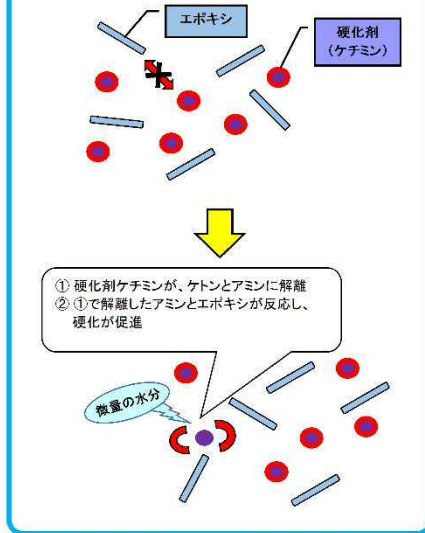
呼び名	種類	記号	公称断面積 mm ²	耐力 N/mm ²	引張強さ N/mm ²	伸び %	リラクション値 %
32mm 40mm	B種1号	SBPR 930/1080	32mm : 804.2 40mm : 1257	930 以上	1080 以上	5 以上	4.0 以下
	B種2号	SBPR 930/1180		930 以上	1180 以上		
	C種1号	SBPR 1080/1230	1080 以上	1230 以上			

※付属品(ナット・ワッシャー・カップラー)については、ネットレンPC鋼棒カタログをご参照下さい。

樹脂の仕様

プレグラウト樹脂には湿気硬化型と熱硬化型があり、温度条件や硬化特性に応じた選定が可能です。

湿気硬化型



熱硬化型

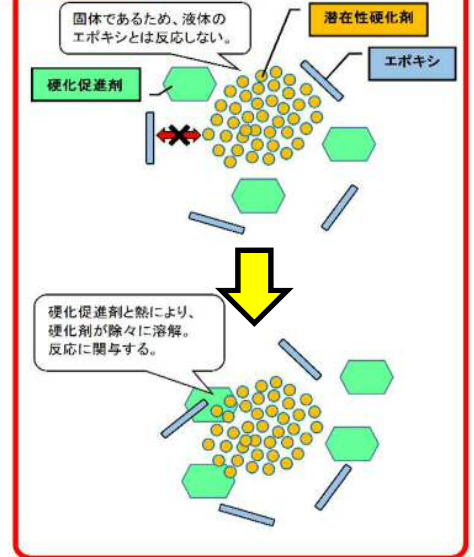


図-2 樹脂硬化メカニズム

表-2 プレグラウトPC鋼棒の樹脂の種類・タイプ

樹脂の種類・タイプ	コンクリートの最高温度	適用可能な範囲目安	有効付着強度の発現期間
湿気硬化型	95℃	薄い部材(床版)からマスコンクリートまで適用可能	2~4年程度
熱硬化型	超高温タイプ	コンクリート温度が高くなることが見込まれる部材においても適用可能。熱硬化型の中で最も温度依存性が低く、緊張可能期間が長い。	4~6年程度
	高温タイプ	超高温タイプよりも緊張可能期間および有効付着強度が発現するまでの期間が短い。	3~5年程度
	暑中タイプ	床版に適用可能。	2~3年程度
	常温タイプ	床版に適用可能。夏季使用は適さない。	1~1.5年程度

注) 詳細についてはPCグラウト&プレグラウトPC鋼材 施工マニュアル (プレストレスト・コンクリート建設業協会)をご確認ください。

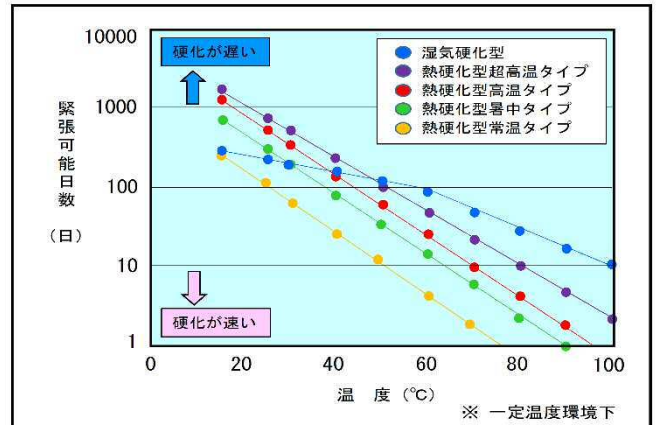
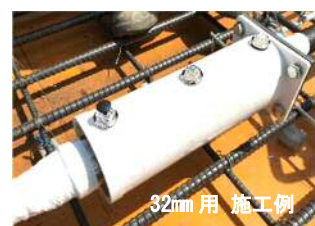
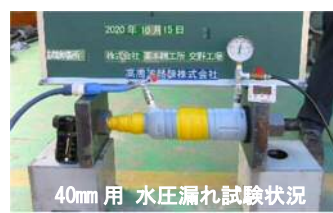
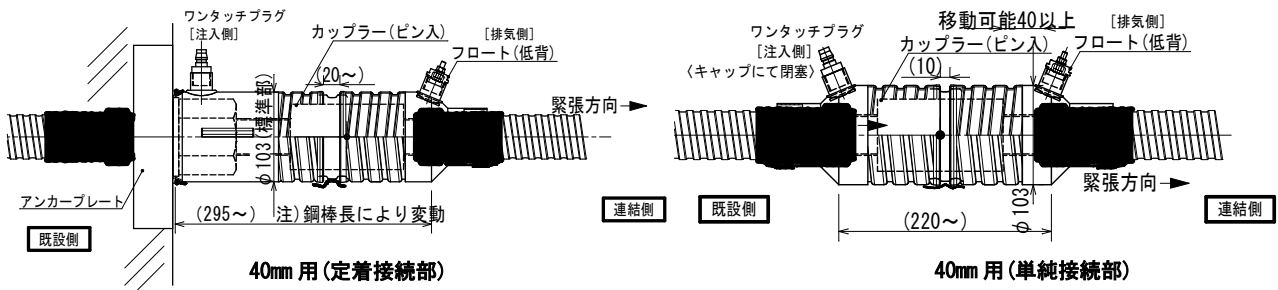


図-3 プレグラウト樹脂の緊張可能日数の例

カップラーシース

プレグラウトPC鋼棒の接続部に用いるカップラーシースをご用意しております。



NETUREN

<http://www.k-neturen.co.jp>

ネツレン
高周波熱練株式会社

製品事業部

本社・東京営業所 〒141-8639 東京都品川区東五反田 2丁目17番1号 オールコート大崎マークウエスト
大阪営業所 〒530-0041 大阪府大阪市北区天神橋 2丁目3番8号 MF南森町ビル2階

TEL.03(3443)5444 FAX.03(5488)7538
TEL.06(6353)7110 FAX.06(6353)7124